

8/9（金）、今年度最後となる第3回 JAEF 研修会を日本自動車会館（東京都港区）で開催しました（参加者数：21名）。

警察庁の有識者検討会の委員である、NPO 法人 自転車活用推進研究会 小林理事長より以下テーマに関して講演いただいた後、質疑応答・意見交換が行われました。

- ・「自転車 16 歳以上対象 交通反則通告制度（青切符）について」
制度導入の背景や、制度導入後の具体的な取締り対象などの最新情報
- ・『交通安全教育ガイドライン』の方向性
官民連携による事故低減に向けた教育ガイドラインの策定内容や教育方法の検討内容 他

今回参加された先生方からは以下の質問・意見等が寄せられ（一部抜粋）、講師から丁寧な説明がありました。

「『青切符』については、厳格な適用があると思っていたので意外だった。厳格な適用が必要だと思う。」

「道交法を知らない人（＝自転車利用者）に乗るのを認めていることが、違反の原因ではないか。」

「小学生に歩道では歩行者優先だから、ベルは鳴らさないように指導しているが、子供から『では、どうしてベルがついているのか』と聞かれ答えに窮した。」

「（2026年9月から、生活道路の法定速度が時速30kmに制限されるが）メーターのついていない自転車で時速30kmのスピードをどのように把握したらよいか。」

貴重なお時間を割いてご参加いただいた先生方には、この場をお借りして御礼申し上げます。

尚、当研修会の写真を X（旧 ツイッター）に掲載していますので、どうぞご覧ください。

<https://twitter.com/jidousyakyouiku>

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。

つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。

1. 当メルマガに返信
2. SNS でのコメント、返信

X（旧ツイッター） <https://twitter.com/jidousyakyouiku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>